

# AGC Review

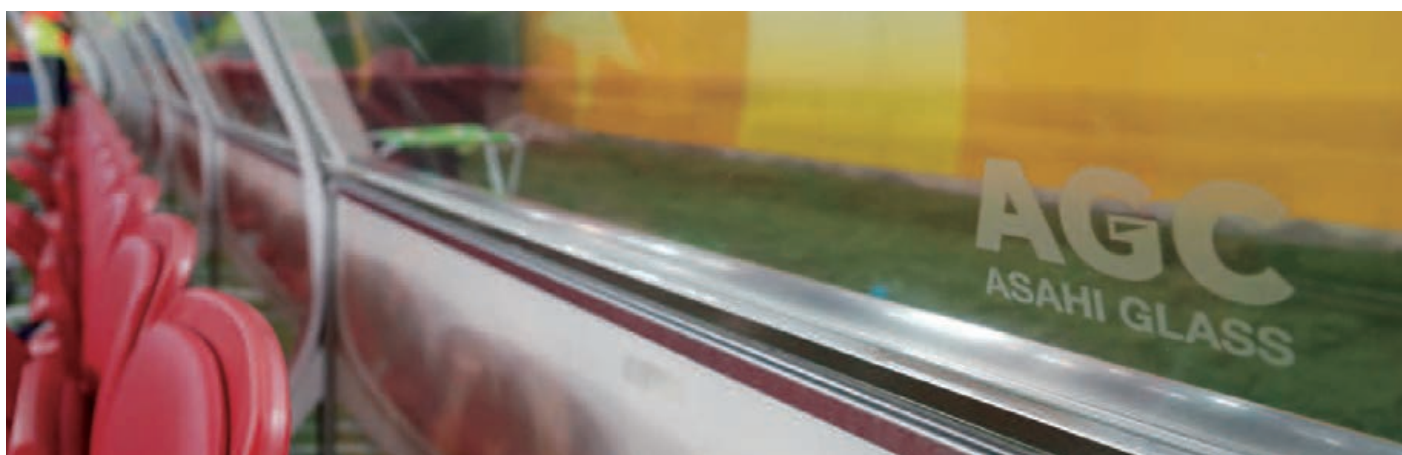
株主の皆さまとのコミュニケーション誌

**AGC** 旭硝子

【株主通信】 Vol.23

2013年9月発行

証券コード：5201



## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2013年上半期の業績は、円安の影響で増収となったものの、欧州における建築用ガラスの出荷減少・価格低迷等の影響を受け、前年同期に比べて減益となりました。

このように厳しい業績となりましたが、中間配当金については、期初予想どおり1株当たり13円といたしました。しかし本年下半期も厳しい事業環境は続き、2013年通期の営業利益は700億円、当期純利益は100億円と、前期に比べて減益となる見込みです。このような状況から、誠に遺憾ながら期末配当金については期初予想から8円減額となる5円とし、年間配当金は1株当たり18円とさせていただきます予定です。

役員・従業員一同、現在の業績を真摯に受け止め、欧州建築用ガラス事業のさらなる構造改善や全社一般管理費削減などの収益改善策を実施し、業績を成長軌道に戻すためグループ一丸で全力を尽くす所存です。

今後ともAGCグループになお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役兼社長執行役員CEO

石村和彦





# 業績ハイライト

## > 売上高

**6,384**億円(前年同期比9.5%増)

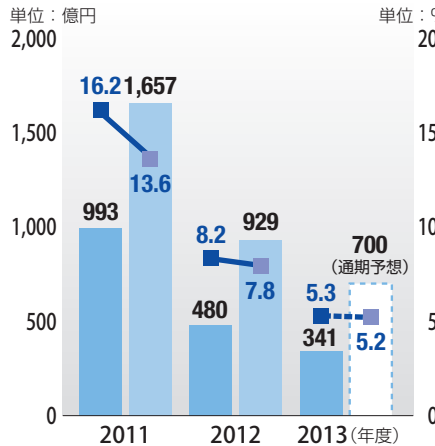
■ 上半期累計 ■ 通期



## > 営業利益と売上高営業利益率

**341**億円(前年同期比29.0%減)

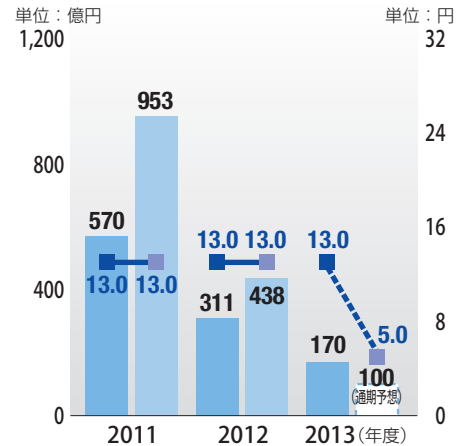
営業利益 ■ 上半期累計 ■ 通期  
売上高営業利益率 ■ 上半期累計 ■ 通期



## > 当期純利益と1株当たり配当金

**170**億円(前年同期比45.2%減)

当期純利益 ■ 上半期累計 ■ 通期  
1株当たり配当金 ■ 中間 ■ 期末



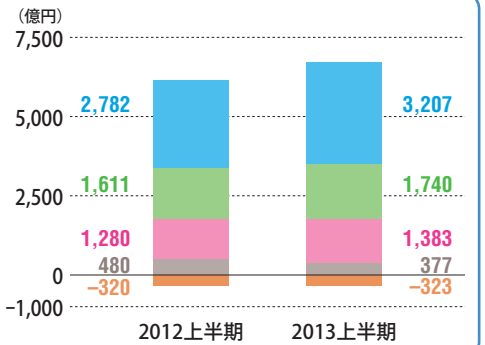
## ■ 連結損益計算書(要旨)

単位: 億円

	当上半期累計 (2013年 1月 1日~ 2013年 6月30日)	前年同期 (2012年 1月 1日~ 2012年 6月30日)	増減額	増減率
売上高	6,384	5,833	552	9.5%
営業利益	341	480	△139	△29.0%
営業外損益	△13	△4		
金融収支	△3	△7		
持分法損益	5	10		
その他	△14	△6		
経常利益	328	476	△148	△31.1%
特別損益	△53	△13		
税引前利益	276	463	△188	△40.5%
法人税等	92	130		
少数株主利益	13	23		
当期純利益	170	311	△140	△45.2%

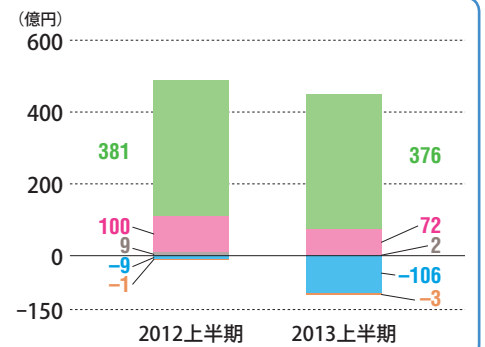
### 売上高

■ ガラス事業  
■ 電子事業  
■ 化学品事業  
■ セラミックス・  
その他の事業  
■ 消去



### 営業利益

■ ガラス事業  
■ 電子事業  
■ 化学品事業  
■ セラミックス・  
その他の事業  
■ 消去



## ■ 連結貸借対照表(要旨)

単位: 億円

	当上半期末 (2013年6月30日)	前期末 (2012年12月31日)	増減額
流動資産	6,872	6,512	359
固定資産	13,521	12,481	1,040
総資産	20,393	18,994	1,399
負債	9,437	9,024	413
純資産	10,956	9,969	986
負債・純資産	20,393	18,994	1,399

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位: 億円

	当上半期累計 (2013年 1月 1日~ 2013年 6月30日)	前年同期 (2012年 1月 1日~ 2012年 6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	877	922
投資活動によるキャッシュ・フロー	△776	△584
フリー・キャッシュ・フロー	101	337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56	500
現金及び現金同等物の当期末残高	1,495	2,029

AGCグループは、「持続可能な社会に貢献している企業」を目指し、新興国を中心としたグローバル活動、環境負荷低減を図る新製品の市場投入などを積極的に推進しています。

## 高機能フッ素樹脂フィルム「アフレックス®」を使用したブラジルのサッカースタジアムが完成

今年6月にブラジル・ペルナンブコ州に完成したサッカースタジアム「アリーナ・ペルナンブコ」にAGCの高機能フッ素樹脂フィルム アフレックスが採用されました。同スタジアムは来年開催のFIFAワールドカップ™本戦会場の一つです。アリーナ・ペルナンブコには、厚さ0.25mmのアフレックスが約25,000m<sup>2</sup>使用されています。軽量で柔軟なフッ素樹脂フィルムの特性により、曲線的で美しいスタジアムを実現しました。また、フィルムは光の拡散性にも優れるため、夜間は印象的にライトアップされ、世界が注目する熱戦を鮮やかに彩ります。



Credits: Inês Campelo/Itaipava Arena Pernambuco

アフレックスを側面全体に使用したアリーナ・ペルナンブコ



スタジアムライトアップ時の外観(イメージ)

## 東南アジア地域での事業拡大を目指し、地域統括拠点をシンガポールに新設

新興経済地域として今も発展を続ける東南アジア。現在AGCはこの地域でガラス・電子・化学品・セラミックスの事業を展開しています。今後急速に進む街づくりなどのインフラ整備に対し、高度で包括的な製品・サービスを提供するため、グループの全事業を一体的に推進する新会社AGCアジア・パシフィック社を7月に設置しました。AGCは同社を通じてガラス、電子、化学品、セラミックスによる総合的なソリューションを提供し、東南アジアのインフラの省エネ化・グリーン化に貢献します。

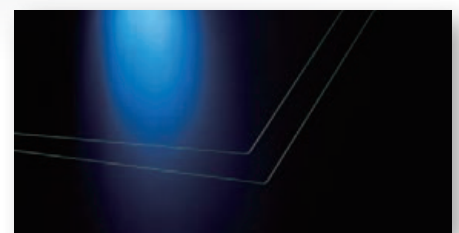
シンガポール経済開発庁 イップ長官(右)の表敬訪問を受けた石村CEO(左)



## 世界最高の超低熱収縮ディスプレイ用ガラス基板「AN Wizus™」を販売開始

スマートフォンやタブレットPCでは、より画像が鮮明に見える高精細パネルの採用が拡大しています。この高精細パネルでは、製造工程における熱処理によるガラス基板の収縮が画質に大きく影響します。

AGCは熱処理による収縮を約5分の1(当社従来品比)に抑えた製品AN Wizusの開発に成功し、5月に販売を開始しました。高精細パネルでの高シェア維持を目指すとともに、幅広いガラス技術を追求し、高度化の進むディスプレイ産業の発展に貢献します。



AN Wizus

## その他のトピックス

- 2月 関西工場尼崎事業所に化学強化用特殊ガラス「Dragontrail®」の化学強化設備を新設
- 4月 兵庫県赤穂市にメガソーラーを建設
- 5月 竜巻被害を受けた茨城県つくば市へ自然災害用防災ガラスを寄贈  
ディスプレイをくっきり鮮やかにする光学接合用樹脂付カバーガラスを市場に投入



光学接合用樹脂付カバーガラス





## 世界初のガラス製ベンチルーフが FIFAコンフェデレーションズカップにて実現

今年6月にブラジルで開催され、地元ブラジルの優勝で大いに盛り上がったサッカーイベント FIFAコンフェデレーションズカップ2013。このイベントの6会場16試合全てに、AGCは世界初の競技者用ベンチ向けガラスルーフを提供しました。

昨年10月、AGCは2013年のコンフェデレーションズカップおよび2014年のワールドカップ™ブラジル大会への、FIFA公式認定ガラスルーフ提供に関するブランドライセンス権を取得しました。以来、強靱で大型、さらに屋外使用においても変形・変色・劣化せず長期にわたりクリアな視界を保つことができるガラスルーフ製作に着手。製作は困難を極めましたが、様々なハードルを乗り越え、ついにこのコンフェデレーションズカップで競技場にデビューしました。

従来の競技者用ベンチ向けルーフは樹脂製でした。AGCは、建築用、自動車用、電子・ディスプレイ用のそれぞれの領域で培ったガラス技術を結集することにより、世界初の強く、しなやかで、大サイズのガラス製ルーフを生み出すことに成功したのです。

なおこのガラスルーフに使われているのは、当社の化学強化用特殊ガラスDragontrail®。スマートフォンやタブレットPC、テレビなどのカバーガラスとして広く使われているガラスです。

AGCは来年開催されるワールドカップに向け、建築用、自動車用、電子・ディスプレイ用の全ての領域においてガラスを製造する当社にしかできない、さらに進化したガラスルーフの実現を目指します。



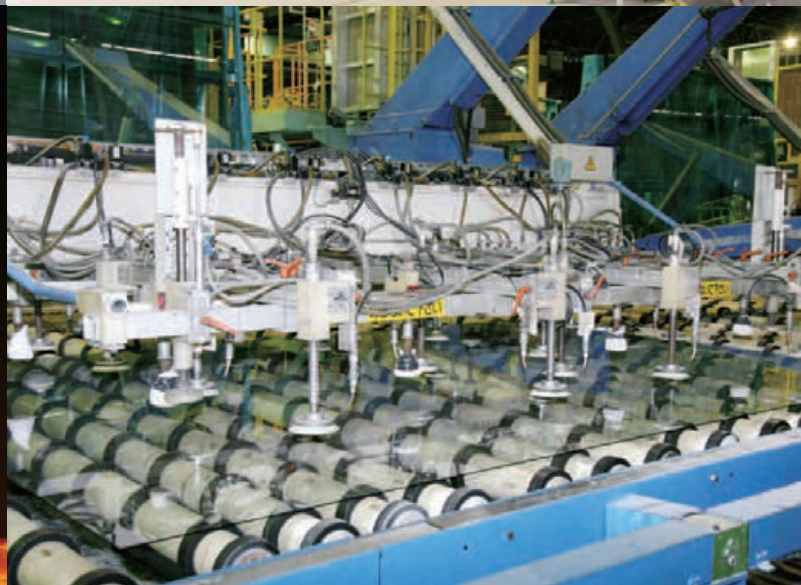
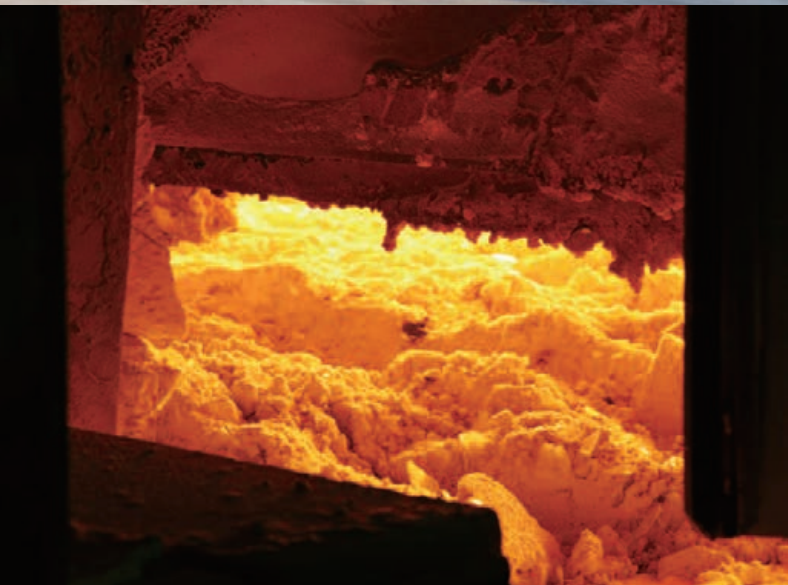
製品名の由来……………  
**Dragontrail® (ドラゴントレイル)**  
 : 竜のように柔軟で丈夫、優美であり頑強という意味をこめた造語



AGC  
Factory  
Tour

# 工場見学会がはじまります!

株主の皆さまに当社事業内容をより一層ご理解いただく目的で、このたび工場見学会を開催することとなりました。今回は建築用ガラスなどを生産している鹿島工場にて実施します。この機会にぜひご応募ください。



## 鹿島工場の概要

温暖な気候、豊富な水資源、東京から80km圏という優れた立地条件を備えた鹿島臨海工業地帯。この中央に位置する旭硝子鹿島工場は、1975年、ソーダ製品、有機化学製品の製造を開始。1981年には世界最大規模の建築用板ガラス製造設備が稼働し、総合工場としての歩みを始めました。その後、フッ素系ファインケミカル、高機能ガラス等へ活動領域を広げ、たゆみない成長を続けています。

### 鹿島工場 | DATA

所在地 〒314-0195 茨城県神栖市東和田25  
操業開始年 1975年  
従業員数 約500名(2012年12月末現在)  
主な事業内容 建築用板ガラス及び化学品の製造





## 工場見学会の概要

実施  
日時

2013年11月29日(金)

実施  
場所

旭硝子(株)鹿島工場

集合・解散場所：11：00 東京駅周辺集合／18：00 東京駅周辺解散

※昼食は当社でご用意いたします

### 費用

無料（東京駅までの交通費は株主様にてご負担ください）

### 応募要項

**対象者：**2013年6月30日現在、当社株式を1,000株以上ご所有の株主様（ご参加は株主様ご本人のみとさせていただきます）

**募集人数：**30名(同伴者はご遠慮ください)

**応募方法：**郵便ハガキに以下のとおり必要事項をご記入の上、送付をお願いします。（郵送料は株主様にてご負担いただきますようお願い申し上げます）

**締切：**9月30日(月)\*当日消印有効

**送付先：**〒100-8405 千代田区丸の内1-5-1  
旭硝子(株) 工場見学会係

- ① 株主番号（8桁）
- ② お名前
- ③ 郵便番号
- ④ ご住所
- ⑤ 性別
- ⑥ 年齢
- ⑦ 電話番号

郵便はがき

〒100-8405

千代田区丸の内1-5-1

旭硝子(株)  
工場見学会  
係

〒

### ご応募前の確認事項

※ご応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果につきましては、応募いただいた株主様全員に2013年10月末日までに郵送にてお知らせいたします。

※ご応募の際に、記載事項にもれ等の不備がありますと、ご応募を無効とさせていただきますので、ご注意ください。

※ご見学時は1時間程度の徒歩移動、バスの乗り降りおよび階段の昇り降りがございます。あらかじめご了承ください。

※工場内での撮影は禁止とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
工場見学会専用窓口 株主様サポートセンター

電話 0120-676-545（通話料無料）

土、日、祝日を除く 9：00～17：00

第89期(平成25年6月30日現在)中間配当金計算書

株主番号

100-8405 千代田区丸の内1-5-1

旭太郎

0000000<xxxxxxxxx0000000000

旭太郎

000<xxxxxxxxx>+000  
株主番号(8桁)

株主番号は配当金計算書に記載しています



## 関西工場高砂事業所で メガソーラーが運転開始

3月1日、関西工場高砂事業所で太陽光発電事業がスタートしました。工場内建屋の屋上約7万m<sup>2</sup>にソーラーパネルを設置。発電能力は約5MW（メガワット）で、一般家庭約1,500世帯分の消費量に相当します。日本政府の再生可能エネルギー全量買取制度を活用し、今後20年間にわたり、発電した全量を関西電力に販売します。この発電事業により、電力不足の緩和、自然エネルギーによる発電を通じたCO<sub>2</sub>削減にも貢献します。



関西工場高砂事業所で稼働を開始した超軽量ソーラーパネル

なお設置されたパネルの一部は、当社の薄くて強いガラス「Leoflex®」を使用した、重量が従来品の半分以下の超軽量モデルです。超軽量ソーラーパネルの採用により、補強工事なしで屋根への設置が可能になりました。

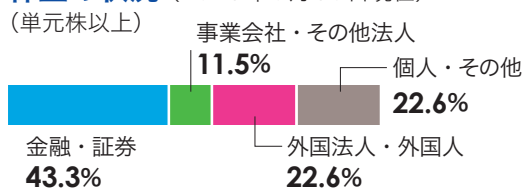
### 会社概要 (2013年6月30日現在)

商号 旭硝子株式会社  
 英文社名 Asahi Glass Company, Limited  
 創業 1907年9月8日  
 設立 1950年6月1日  
 資本金 90,873,373,264円  
 本社所在地 〒100-8405 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 (新丸の内ビルディング)  
 電話 (03) 3218-5096  
 連結対象子会社数 201社(うち海外164社)

### 株式の状況 (2013年6月30日現在)

発行済株式総数 ..... 1,186,705,905株  
 株主数 ..... 75,479名  
 (単元株以上株主 ..... 63,799名)

### 株主の状況 (2013年6月30日現在)



### 株式関連情報

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで  
 定時株主総会開催月 3月  
 基準日 定時株主総会 12月31日  
 期末配当 12月31日  
 中間配当 6月30日

公告方法 電子公告

[公告掲載アドレス] <http://www.agc.com>

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関  
 三菱UFJ信託銀行株式会社

[電話お問合せ・郵便物送付先]  
 〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話(0120) 232-711 (通話料無料)

### 株式に関するお問合せ先

証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
口座を開設されている証券会社等	三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座管理機関) 電話 (0120)232-711(通話料無料) ※特別口座に記録された株主様の住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式の買取、口座振替に必要な各用紙のご請求は、特別口座管理機関のフリーダイヤル(0120) 244-479(24時間・自動音声対応)をご利用ください。

### 『復興特別所得税』に関するご案内

上場株式等の配当等に係る所得税に対し、2013年1月1日から2037年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されます。

復興財源確保法(略称)の施行により、2013年1月1日以降に支払われる上場株式等の配当等に係る所得税に対し、以下のとおり追加課税されます。

	2013年1月1日から2013年12月31日まで	2014年1月1日から2037年12月31日まで
所得税	7%	15% (※)
復興特別所得税	<b>0.147%</b>	<b>0.315%</b>
住民税	3%	5% (※)
合計	10.147%	20.315%

(※)証券税制における軽減税率の適用終了による税率の変更です。

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る復興特別所得税について、一般的な情報をご提供するものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問合せください。

○本ご案内は2013年6月時点の情報をもとに作成しています。